

| 記者発表（資料配付） | | | | |
|-------------|----------------|--------------------------------|--|------------|
| 月/日 (曜) | 担当課(室) (班名) | 電 話 | 発表者名 (担当班長) | その他 配付先 |
| 4/24 (金) | 経営商業課 | (内線) 3563 (直通) 078-362-3326 | 経営商業課長 木村 晶子 (商業活性化班長 長尾 拓也) | |
| | 広報戦略課 | (内線) 2068 (直通) 078-362-3019 | 広報戦略課長 内藤 良介 (地域広報班長 三輪 浩史) | |

スーパーマーケット等でも新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を ～日常生活を見直してみよう～

県では、5月6日までスーパーマーケット等に対し、適切な感染防止対策の協力を要請しているところですが、国の感染症対策専門家会議の提言では、外出自粛によって人が増加する場（スーパー、商店街など）において、事業者は感染リスクを評価し、対策を行うこととされています。

これを受け、県から（一社）日本チェーンストア協会関西支部及び（一社）日本DIY・ホームセンター協会に対して、密接防止のための具体的な対策を周知し、協会・県が一丸となって取り組みを進めていきます。

また、感染症対策専門家会議が示した「人との接触を8割減らす、10のポイント」をまとめたポスターも作成し、あわせて活用いただくよう依頼をしました。

このポスターは、ホームページでも公表し、人の命を守るための「日常生活の見直し」を県民の方々へお願いしていきます。

- 1 スーパーマーケット等での密接防止のための具体的方策
 - (1) 混雑時の分散対策（混雑が少ない時間帯の掲示、混雑時の入場制限 等）
 - (2) 店内の対策（レジでの行列位置の指定、通路の十分なスペース確保 等）
 - (3) その他（入店前後の手指消毒、扉や共用部の定期的な消毒）

- 2 「人との接触を8割減らす、10のポイント」ポスター（A3：カラー）
スーパーの少人数での来店、公園利用の際はすいた時間・場所を選ぶなど、感染リスクを軽減するための日常生活の見直しを訴える内容

- 3 問い合わせ先
 - (1) （一社）日本チェーンストア協会関西支部及び（一社）日本DIY・ホームセンター協会に対する通知については経営商業課
 - (2) ポスターについては広報戦略課

8割減らす、10のポイント 日常生活を見直してみよう

緊急事態宣言の中、誰もが感染するリスク、誰でも感染させるリスクがあります。
新型コロナウイルス感染症から、**あなたと身近な人の命**を守れるよう、日常生活を見直してみよう。

1 ビデオ通話で
オンライン帰省



2 スーパーは1人
または**少人数で**
すいている時間に



3 ジョギングは
少人数で
公園は**すいた時間、**
場所を選ぶ



4 待てる買い物は
通販で



5 飲み会は
オンラインで



6 診療は
遠隔診療
定期受診は間隔を調整



7 筋トレやヨガは
自宅で動画を活用



8 飲食は
持ち帰り、
宅配も



9 仕事は
在宅勤務
通勤は医療・インフラ・物流
など社会機能維持のために



10 会話は**マスク**をつけて



3つの**密**を避けましょう

1. 換気の悪い**密閉空間**
2. 多数が集まる**密集場所**
3. 間近で会話や発声をする**密接場面**

**手洗い・咳エチケット・
換気や、健康管理**
も、同様に重要です。



兵庫県

出典「新型コロナウイルス感染症対策専門家会議参考資料」